

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)柏沼南物流倉庫計画

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版

欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト:

CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質									2.9
Q1 室内環境					0.31		-		2.7
1 音環境				2.8	0.15		-		2.8
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40		-		
1.2 遮音				2.2	0.40		-		
1 開口部遮音性能		Dr:40		1.0	0.60		-		
2 界壁遮音性能				4.0	0.40		-		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)					-		-		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)					-		-		
1.3 吸音		床、天井の二面に吸音材を採用。		4.0	0.20		-		
2 温熱環境				2.5	0.35		-		2.5
2.1 室温制御				3.2	0.50		-		
1 室温				3.0	0.38		-		
2 外皮性能		断熱性能の高い建築外皮材料を使用。		4.0	0.25		-		
3 ゾーン別制御性				3.0	0.38		-		
2.2 湿度制御				3.0	0.20		-		
2.3 空調方式				1.0	0.30		-		
3 光・視環境				3.2	0.25		-		3.2
3.1 昼光利用				1.8	0.30		-		
1 昼光率				1.0	0.60		-		
2 方位別開口					-		-		
3 昼光利用設備				3.0	0.40		-		
3.2 グレア対策				3.0	0.30		-		
1 昼光制御				3.0	1.00		-		
3.3 照度		照度500lx以上。		4.0	0.15		-		
3.4 照明制御		1作業単位で照明制御が可能。		5.0	0.25		-		
4 空気環境				2.6	0.25		-		2.6
4.1 発生源対策				3.0	0.50		-		
1 化学汚染物質				3.0	1.00		-		
4.2 換気				1.6	0.30		-		
1 換気量				3.0	0.33		-		
2 自然換気性能				1.0	0.33		-		
3 取り入れ外気への配慮				1.0	0.33		-		
4.3 運用管理				3.0	0.20		-		
1 CO ₂ の監視				-	-		-		
2 喫煙の制御				3.0	1.00		-		
Q2 サービス性能				-	0.30		-		3.0
1 機能性				2.5	0.40		-		2.5
1.1 機能性・使いやすさ				1.0	0.40		-		
1 広さ・収納性				1.0	0.33		-		
2 高度情報通信設備対応				1.0	0.33		-		
3 バリアフリー計画				1.0	0.33		-		
1.2 心理性・快適性				4.0	0.30		-		
1 広さ感・景観		事務室部分の天井高は3.0m。		5.0	0.33		-		
2 リフレッシュスペース		リフレッシュスペースの設置。		4.0	0.33		-		
3 内装計画				3.0	0.33		-		
1.3 維持管理				3.0	0.30		-		
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50		-		
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50		-		
2 耐用性・信頼性				3.0	0.30		-		3.0
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50		-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80		-		
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20		-		
2.2 部品・部材の耐用年数				3.4	0.30		-		
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20		-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				2.0	0.20		-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		耐用年数の長い内装仕上げ材を採用。		5.0	0.10		-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10		-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		耐用年数の長い配管材を採用。		5.0	0.20		-		
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20		-		
2.4 信頼性				2.6	0.20		-		
1 空調・換気設備				3.0	0.20		-		
2 給排水・衛生設備				2.0	0.20		-		
3 電気設備				3.0	0.20		-		
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20		-		
5 通信・情報設備				2.0	0.20		-		

3 対応性・更新性			3.7	0.30		-	-	3.7
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30		-	-	
1	階高のゆとり	階高:3.9m以上。	5.0	0.60		-	-	
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率:0.1以上0.3未満	4.0	0.40		-	-	
3.2 荷重のゆとり		設計床荷重は割増している。	4.0	0.30		-	-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40		-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20		-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20		-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20		-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.39		-	-	2.9
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30		-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮		敷地周囲を積極的に緑化する事で良好な景観形成に配慮。	4.0	0.40		-	-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30		-	-	2.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50		-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50		-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-		-	-	3.7
LR1 エネルギー			-	0.40		-	-	4.4
1 建物外皮の熱負荷抑制		断熱性能の高い建築外皮材料を使用。	5.0	0.20		-	-	5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10		-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 0.49	5.0	0.50		-	-	5.0
4 効率的運用			3.0	0.20		-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00		-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50		-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50		-	-	
集合住宅の評価			-	-		-	-	
4.1	モニタリング		-	-		-	-	
4.2	運用管理体制		-	-		-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30		-	-	3.0
1 水資源保護			3.4	0.20		-	-	3.4
1.1 節水		給水器具の過半に節水機能のあるものを採用している。	4.0	0.40		-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70		-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.8	0.60		-	-	2.8
2.1	材料使用量の削減	BCP鋼材の採用等。	4.0	0.11		-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.22		-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.22		-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.22		-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		-	-		-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	OAフロアの採用。	4.0	0.22		-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20		-	-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30		-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.5	0.70		-	-	
1	消火剤		-	-		-	-	
2	発泡剤(断熱材等)	GWPの低い断熱材を採用。	4.0	0.50		-	-	
3	冷媒		3.0	0.50		-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30		-	-	3.5
1 地球温暖化への配慮		CO2排出率:74%	4.0	0.33		-	-	4.0
2 地域環境への配慮			3.5	0.33		-	-	3.5
2.1 大気汚染防止		燃焼設備の採用はない。	5.0	0.25		-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50		-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25		-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25		-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	-	
3	交通負荷抑制	十分な駐輪駐車スペース、荷捌きスペースを確保している。	5.0	0.25		-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25		-	-	
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33		-	-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	-	
1	騒音		3.0	1.00		-	-	
2	振動		-	-		-	-	
3	悪臭		-	-		-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40		-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70		-	-	
2	砂塵の抑制		-	-		-	-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30		-	-	
3.3 光害の抑制			3.7	0.20		-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光害対策ガイドラインのチェックリストの一部を満足している。	4.0	0.70		-	-	
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	-	